

町の潜在的資源を活かした活性化を問う



質問者
大館 秀孝 議員

アメリカのトランプ大統領のイラン核合意離脱発表以来、燃料等が今までに無いような高騰をしています。化石燃料に頼り過ぎる状況では、将来的不安を禁じえません。松田町の活性化を考えると、対策が必要と思われる。

そこで、次の2点についてお伺いします。
(1) 代替燃料として再生可能なバイオマス燃料が考えられますが、町長の考え方をお伺いします。
(2) 酒匂川・川音川の河川敷は、運動公園として利用されています。中津川の河川敷も利用可能な所もあると思いますが、考えをお伺いします。

住みやすい街づくりに努力を続ける 回答(町長)



(1) 本年度に松田町の再生可能エネルギーの施策の方向性を明らかにし、活用に関する理念、行政・住民・事業者の役割等を

規定する(仮称)再生エネルギー促進条例制定の検討会を設置する。
単なる再生可能エネルギーの活用ではなく、地域経済の再生に向けた政策として位置付けたい。

今後CO2排出量削減による地球環境や本町の大切な資源である山を守ることで、生活に欠かせない水を確保するためにも、新たなエネルギー需給体制の確立に取り組んでいく。
(2) 河川法及び河川砂防法の事務手続き等、占用許可を得るには課題が多く時間を要する。広場を中心に河川敷が整備されれば景観・有害獣対策にもなるので県に要望し、次に地域活性化に資する計画を作りたい。



北海道下川町の木質バイオマス地域熱供給システムボイラー
(平成29年10月26日議員視察)

..... 一般質問は、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。.....

平成30年 第4回 臨時会

平成30年第4回議会臨時会が、7月20日に開催され、専決処分の承認と補正予算を審議しましたので、その概要をお知らせします。

▼専決処分の承認を求めることについて(平成30年度松田町一般会計補正予算(第2号))

一般会計補正予算(第2号)は、歳出予算の準備金を減額し、総務費の徴収費を374万6千円増額するもので、予算総額は49億9750万1千円に変更ありません。

内容は、法人町民税の確定申告に伴い、過誤納還付金及び還付加算金が発生したため、7月4日に専決処分したので、この承認を求めるものです。
▼平成30年度松田町一般会計補正予算(第3号)
一般会計補正予算(第

(3号)は、歳入歳出それぞれ1763万3千円を追加し、予算総額を5億1513万4千円とするものです。

内容は、補助事業の採択を受けたため、木質バイオマスエネルギー導入計画策定事業として計画策定業務委託料等の計上、農泊推進事業として寄自然休養村管理センター及び旧安藤邸(萱沼)の改修工事をするため補正をするものです。



平成26年に取得した旧安藤邸

審議の結果

以上、専決処分の承認1件、補正予算1件は、原案のとおり賛成全員で可決されました。

9月議会(4日・9時開会)を傍聴してみませんか!

松田町議会は、3月・6月・9月・12月の年4回定例会が開催されます。また、必要に応じて臨時会が開催されます。議会での審議を誰でも傍聴できますので、ぜひ、議場にお越しください。

- ① 議場入口に「傍聴券」がありますので、住所と氏名を記載して、入場してください。定員は25名です。
- ② 写真撮影や録音・録画等は、議長の許可が必要です。

詳細は、議会事務局へ。TEL84-1335(直通)